

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 25 日 (2019.7.25)

【公開番号】特開 2017-119125 (P2017-119125A)

【公開日】平成 29 年 7 月 6 日 (2017.7.6)

【年通号数】公開・登録公報 2017-025

【出願番号】特願 2016-256674 (P2016-256674)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 17 日 (2019.6.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

球が通過可能に形成される第 1 通路部材および第 2 通路部材を備え、少なくとも前記第 1 通路部材が変位されることで、前記第 1 通路部材および第 2 通路部材の一端どうしが連通され前記第 1 通路部材から第 2 通路部材への球の送球が可能とされる連通状態と、前記第 1 通路部材の一端が前記第 2 通路部材の一端から離間され第 1 通路部材および第 2 通路部材が非連通とされる離間状態とが形成可能とされる遊技機において、

前記第 1 通路部材または第 2 通路部材の一方の一端に変位可能に配設されると共に、前記第 1 通路部材または第 2 通路部材の他方に当接して変位された状態では前記第 1 通路部材および第 2 通路部材の一端どうしの間を連通させる接続部材を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

基板ボックスを備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、球が通過可能に形成される第 1 通路部材および第 2 通路部材を備え、少なくとも前記第 1 通路部材が変位されることで、前記第 1 通路部材および第 2 通路部材の一端どうしが連通され前記第 1 通路部材から第 2 通路部材への球の送球が可能とされる連通状態と、前記第 1 通路部材の一端が前記第 2 通路部材の一端から離間され第 1 通路部材および第 2 通路部材が非連通とされる離間状態とが形成可能とされるものであり、前記第 1 通路部材または第 2 通路部材の一方の一端に変位可能に配設されると共に、前記第 1 通路部材または第 2 通路部材の他方に当接して変位された状態では前記第 1 通路部材および第 2 通路部材の一端どうしの間を連通させる接続部材を備える。